

(8) 体操競技

- 1 期 日 【体操競技・新体操男子】 2025年7月11日(金)・12日(土)・13日(日)
 【新体操女子】 2025年7月11日(金)・12日(土)
 【トランポリン競技】 2025年7月12日(土)・13日(日)

〈日 程〉

【体操競技・新体操男子】 [米子産業体育館]

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
11日(金)	00	会場設営			30	00 20 50	50	20 20 40	新体操個人競技練習		
					00 30 50	新体操審判研修 新体操審判・監督会議					
12日(土)	00	00	40	00 15		00	体操競技公式練習			00	
		30	00		40 00				00	00	
		新体操審判打合せ			新体操成績発表				体操競技監督会議		
13日(日)	00		50	00	20 30	50	00	体操競技成年男女競技			
		50	50							30 50	
		体操競技審判会議								体操競技成績発表	

【新体操女子】 [鳥取県民体育館]

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
11日(金)	00	会場設営・準備			30	00 50	00	50	00	30	00
					10 50 00	00					40
					監督会議 審判会議						
12日(土)		30	30	40	20						
		30	30		40 00						
		審判打合せ			成績発表						

【トランポリン競技】 [米子産業体育館サブアリーナ]

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
12日(土)						00	会場設営・準備			00	30 20
										00 30	30 00
										審判会議・審判研修 監督会議	
13日(日)			00	45	00	00 15 30					
			公式練習		男女競技		成績発表				
		30	30								
		審判打合せ・器具調整									

2 会 場 【体操競技・新体操男子】

米子産業体育館

〒683-0801 鳥取県米子市東福原8丁目27-1

TEL 0859-35-0611

【新体操女子】

ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館

〒680-1417 鳥取県鳥取市布勢146-1

TEL 0857-31-6911

【トランポリン競技】

米子産業体育館

〒683-0801 鳥取県米子市東福原8丁目27-1

TEL 0859-35-0611

3 諸会議

(1) 体操競技監督会議・中国体協賞授与式

日 時 2025年7月12日(土) 16:00～17:00

場 所 米子産業体育館 会議室

(2) 体操競技審判会議

日 時 2025年7月13日(日) 8:50～ 9:40

場 所 米子産業体育館 会議室

(3) 新体操男子審判・監督会議

日 時 2025年7月11日(金) 12:30～12:50

場 所 米子産業体育館 会議室

(4) 新体操女子監督会議

日 時 2025年7月11日(金) 11:10～11:50

場 所 ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館 会議室

(5) 新体操女子審判会議

日 時 2025年7月11日(金) 12:00～13:00

場 所 ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館 会議室

(6) トランポリン競技監督会議

日 時 2025年7月12日(土) 17:30～18:00

場 所 米子産業体育館 会議室

(7) トランポリン競技審判会議

日 時 2025年7月12日(土) 16:00～16:30

場 所 米子産業体育館 本部席付近

(8) 中国ブロック理事会

日 時 2025年7月12日(土) 13:00～15:00

場 所 米子産業体育館 会議室

4 種目及び参加人数

種 別	種 目	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	体操競技	1	1	5	5	3 0	1 7 7
成年女子	体操競技	1	1	5	5	3 0	
少年男子	体操競技	2	1	5	5	3 0	
少年女子	体操競技	3	1	5	5	3 0	
少年男子	新 体 操	1	1	5	2	1 2	
少年女子	新 体 操	2	1	5	5	3 0	
男子	トランポリン競技	1	1	1	5	1 5	
女子	トランポリン競技	1		1	5		

5 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規則

ア (公財) 日本体操協会制定の競技規則による。

イ 審判

① (公財) 日本体操協会競技規則による。

② 各県審判員を次のように派遣すること。

体操競技 男子 4名・開催県8名 女子 2名・開催県8名

新体操 男子 2名(開催県2名+6名)

※開催県は、審判長・補審・線審・計時・セクレタリーを受け持つ

女子 2名(次年度開催県3名、前年度開催県2名+副審判長

開催県3名+6名)

※開催県は、審判長・線審・計時・セクレタリーを受け持つ

トランポリン 開催県 1名+C J P (主審)+予備審判員1名

前年度開催県1名 その他の県は2名

③ 審判割当

体操競技(男子)

種目\審判	D 1・E 1	D 2・E 2	E 3	E 4
ゆ か	広 島	島 根	鳥 取	山 口
あ ん 馬	鳥 取	広 島	島 根	鳥 取
つ り 輪	岡 山	鳥 取	広 島	島 根
跳 馬	山 口	岡 山	鳥 取	広 島
平 行 棒	鳥 取	山 口	岡 山	鳥 取
鉄 棒	島 根	鳥 取	山 口	岡 山

体操競技(女子)

種目\審判	D 1・E 1	D 2・E 2	E 3	E 4
跳 馬	広 島	鳥 取	島 根	鳥 取
段違い平行棒	岡 山	鳥 取	山 口	鳥 取
平 均 台	山 口	鳥 取	岡 山	鳥 取
ゆ か	島 根	鳥 取	広 島	鳥 取

新体操(男子)

競技\審判	D (難度)		A (芸術と多様性)				E (実施)			
	1(主)審	2 審	1(主)審	2 審	3 審	4 審	1(主)審	2 審	3 審	4 審
団体競技	広島	山口	山口	岡山	島根	鳥取	島根	岡山	広島	鳥取
個人競技	山口	広島	島根	広島	岡山	鳥取	岡山	島根	山口	鳥取

新体操（女子）

競技\審判	D B		D A		E A				E T			
	1 審	2 審	1 審	2 審	1 審	2 審	3 審	4 審	1 審	2 審	3 審	4 審
団体競技	岡山	鳥取	広島	山口	山口	岡山	島根	鳥取	島根	岡山	広島	鳥取
個人競技	島根	鳥取	岡山	山口	広島	島根	岡山	鳥取	山口	広島	岡山	鳥取

トランポリン競技（男女）

C J P	E 審判員						D 審判員	
主審	1 審	2 審	3 審	4 審	5 審	6 審	7 審	8 審
鳥取	鳥取	岡山	広島	山口	島根	岡山	広島	山口

＊機器（HDSオールインワン測定器）の設置状況により、4 審制（5～6 審を移動審）とすることがある。

＊「予備審判（記録補助、審判交代要員）」として1 名（鳥取県）

（2）体操競技競技方法

成年男女及び少年男子ともに1 チームの選手は5 名とする。（5－5－4 方式）

ア 全種別（団体総合競技）

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6 種目の自由演技を行う。

成績順位は、6 種目の各種目のベスト4 の得点総合計によって決定する。

なお、少年男子は高校適用規則を適用する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4 種目の自由演技を行う。

成績順位は、4 種目の各種目ベスト4 の総得点合計によって決定する。

詳細な適用ルールについては、別途、（公財）日本体操協会から都道府県体操協会に通達する。

（注）同点が生じた場合、競技規則に準じて順位を決定する。

（3）新体操競技方法

適用ルールについては、別途、（公財）日本体操協会から都道府県体操協会に通達する。

ア 競技内容 団体競技 男子（徒手）

女子（ボール3・フープ2）

個人競技 男子（スティック・リング・ロープ・クラブ）

女子（フープ・ボール・クラブ・リボン）

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点（4 種目4 演技×1/4）の合計

イ 団体競技について

県ごとに団体を編成し、演技者は5 名とする。

ウ 個人競技について

個人競技の演技者として、団体5 名のうちから4 名だけが出場できる。

（4）トランポリン競技方法

男女とも各県1 名以内の参加とする。

ア 競技内容

男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、個人競技で行う。

第1 自由演技と第2 自由演技で行い、成績順位は2 つの合計得点によって決める。

イ 第1 自由演技について

演技得点（E スコア）＋跳躍時間点（T スコア）＋移動減点（H スコア）の3 つの合計が第1 自由演技得点となる。

【特別要求】

競技は10種目の異なった種目で構成し、「前方270度以上の宙返り」と「後方270度以上の宙返り」をそれぞれ1回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計得点から2.0点の減点がなされる。

(注)「よつんばい落ち」と「膝落ち」は実施種目には認められず、これを実施した時点で演技は中断となる。

ウ 第2自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点(Eスコア)＋難易度(Dスコア)＋跳躍時間点(Tスコア)＋移動減点(Hスコア)の4つの合計が第2自由演技得点となる。

6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 各県の予選会に参加し、その結果代表として選ばれ推薦された者でなければならない。
- (2) 少年種別に参加できる選手には、2010年4月2日から2011年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含む者とする。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ3(体操競技、新体操、トランポリン)または、公認体操コーチ4(体操競技、新体操、トランポリン)のいずれかの資格を有する者であること。

7 表 彰 実施要項総則6による。

8 参加申込方法 実施要項総則7による。新体操は予備登録2名を含める。 (本国スポ体操競技実施要項に記載済み)

9 参 加 料 実施要項総則7による。

10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

11 そ の 他

- (1) 日程は、参加チーム数、その他により多少変更することがある。
- (2) 競技中の事故・傷病については、主催者により応急処置を行い、それ以後の責任は負わない。
- (3) 背番号は、中国ブロック大会背番号製作規定による。

なお、新体操及びトランポリン競技については、背番号着用を免除する。

(4) 問合せ先

鳥取県体操協会事務局 濱部武生

〒689-1402 鳥取県八頭郡智頭町智頭688 智頭中学校内

TEL 0858-75-0210 FAX 0858-75-0670

携帯 080-1904-9871

E-mail hamatake55@gmail.com

- (5) 参加申込と同時に各県参加チーム・役員の一覧表を上記(4)宛に送付すること。
(様式は各県体操協会事務局に送付するので、とりまとめて提出すること。)